

Collection of costumes of the XVIIth century in France, etched by N. Bonnart and others.

Paris, 1675—1695. (文献番号 3—208)

フランスにおける17世紀の服飾図集

本書は、17世紀の腐蝕銅版による服飾図集であり、1675年から1695年までの201枚（未完成作品4枚を含む）の図版を収録しているが、90年代の綿密なエッチングが圧倒的に多い。緑色のベラム（犢皮紙）で装丁された本書は、もともと、背表紙に「版画集」(Livres des tamples)とだけ記されたフォリオ版の自家製本で、もちろん文献目録には掲載されていない。作家とその作品分布は次の通りであり、服飾版画ではいずれも当時の超一流の作家たちである。

H. ボナール (Henri Bonnart 1642—1711) 25点、N. ボナール (Nicolas Bonnart 1646—1718) 28点、R. ボナール (Robert Bonnart 1652—1729) 25点でボナール兄弟が図集の $\frac{1}{3}$ 以上を占め、A. トゥルーヴァン (Antoine J. V. Trouvain 1658—1708) 25点、サンジャン (Jean de Dieu Saint-Jean) 58点、N. アルヌー (Nicolas Arnoult) 30点、その他ドゥエ (Deshayes), P. ヴァルラン (Valleran), G. イオラーン (Iollain) などの作品が数点ずつ含まれている。

バロック様式時代の17世紀は、エッチング技法の最盛期を迎えて多くの優れた版画家たちを輩出した。フランスでは、イタリアのバロック様式を受け継ぎ、これがルイ14世の時代精神に照応して芸術・服飾風俗に見事に反映された。こうして17世紀は、フランスの歴史のなかでも最も豊かな繁栄を見せた時期であった。ルイ14世は、1643年5歳で王位につき、その後、治世はヨーロッパ史上最大の72年間にも及んだ。王は豪しゃ（奢）な生活と領土欲によって軍備を拡張し、絶対王政を確立して、名実共に〈偉大な世紀〉にふさわしいけんらん（絢爛）豪華な時代を現出した。すべての重臣や貴族たちは身辺をきらびやかに飾り立てることによって〈太陽王〉の威力と尊厳をたたえることに熱中した。本書の図版の一枚一枚は、まさにそのフランス文化の絶頂期を示す確かで具体的な証言である。本書の価値を高めている理由もそこにある。

3枚の図は、本書に収められた作品の中から1680年代、90年代を代表する図版である。次に作家とその作品の解説を記す。

図・左は、N. ボナール画 「打ちひも飾りの冬の外套」1684年。ニコラは、17世紀末から18世紀半ばにかけて 多数の服飾版画の創作及び、王や王女、貴族や貴婦人などの肖像を主とした銅



版画で名高い ボナール四兄弟の次男、長男のアンリと共に サン・ジャック通りに 版元を設立し、兄弟たちの作品を出版した。ルイ14世の親政時代は、男性が歴史上最も華麗さを装うしゃれ者の時代でもあった。この図の男性は、首にレースのクラヴァットをつけ、だぶだぶの外套は当時“ブランドブル”と呼んだ。カザックの一線に並んだボタンと大きなスリット状の縦ポケットがアクセントになっている。

図・中は、A.トゥルーヴァン画「マントノン夫人」1692年。トゥルーヴァンは、ルイ14世時代の最も優れた肖像版画家の1人で、G.エドゥランク(Gérard Edelinck)に師事し、宮廷人を主題とした多くの名作によって知られ、1707年にはアカデミー会員となっている。聖書を手にしたこの気品あるマントノン夫人(1635-1719)は、レースの“フォンタンジュ(頭飾り)”に黒絹のスカーフ、白貂^{てん}の毛皮の縁取りと所々に宝石をちりばめた豪華な黒の衣装で、信心深く敬けん(虔)な夫人の性格を良く表現している。

図・右は、サン=ジャン画「テッケリ地の上着を着た上層の男」1694年。作者のサン=ジャン(Saint-Jean)は通称で、本名はJ.ディウ(Jean de Dieu)である。17世紀の第3四半期から18世紀初頭にかけて数々の名作を残した服飾版画家・肖像画家であること以外、詳細は不明である。1671年にはフランス・アカデミーに登録しているが、1709年には会員資格作品を提出しなかったため除名されている。この作品は、ルイ14世時代のしゃれ者を描いた傑作として知られる。髪粉をふりかけ、端末を輪結びしたかつらに、だ鳥の羽飾りのあるつば反り帽。クラヴァットはステンケルク風に首に巻きつけ、読み物を小脇にかかえて嗅ぎたばこを嗅いでいる。腰には貂毛^{てん}製の巨大なマフ(手ぬぐめ)が吊るされている。





L.D. de S^t Jean delin

Habit d'Espée

Ce vend a Paris proche les Grands Augurins aux deux Globes a la seconde Chambre avec Privil. du Roy